

1年学年通信

石川県立小松高等学校 1年学年会
令和4年1月7日 NO.9



準備あってこそ

旧年中は、本校の教育活動に対し、深いご理解と温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

いよいよ3学期が始まります。1学年の締めくくりであると同時に、2年生への準備期間である「2年0学期」でもあります。これまでの反省を踏まえ、新たな気持ちで何事にも積極的に取り組んでいく必要があります。また、1月15日(土)、16日(日)の2日間、大学入学共通テストが行われます。1年生にも、時間を惜しんで学習する3年生の姿から、2年後の自分の姿をぜひイメージしてほしいと思います。

さて、今年の箱根駅伝では、青山学院大学の総合優勝(歴代最高タイム)で幕を閉じました。長時間でしたがズツとテレビを見続けることができました。理由は、本番当日のために、長い月日をかけ用意周到な準備をしてきた選手たち(チーム)の努力が、順位関係なく、選手たちの力走から伝わってくることに共感できるからだと思いました。あらためて一つのことに打ち込むことが尊く感じられるとともに、原監督(青山学院大学)の選手への称賛の中で、「選手たちが自立してくれた」という言葉もとても印象に残りました。

将来の夢はまだようやく形を持ち始めたばかりかもしれませんが、夢で終わらせないためには、着実な計画と準備が必要です。まだ見えぬ栄光を勝ち取るために、今後どういった姿で学校生活を送っていくべきか、なりたい未来の自分をイメージし、学び続けて欲しいです。共に、頑張っていきましょう!

<12月の様子から> :スーパーゼミ 12月24日(金),27日(月),28日(火)>

難関大学志望者に対する意識づけと思考力・応用力の養成を目指し、「スーパーゼミ」を開講しました。およそ140名の希望者が、難問に挑戦しました。参加生徒からは「いつもは解いていない難しい問題に挑戦して、とても刺激を受けました。」など、前向きな感想が多かったです。



~10月の俳句大会から作品を紹介します!~

最優秀句(1名) 「光差し魔法ではばたく赤蜻蛉」(12H)

優秀句(各クラス1名)

「ふと見れば私のジャージに赤蜻蛉」(11H)

「申の刻黒き鳥影柿どろぼう」(12H)

「紅葉と 友の笑い声 くすくすと」(13H)

「息を吸う胸いっぱい金木犀」(14H)

「寝る稲穂黄金の毛並み青に溶け」(15H)

「秋風に吹かれて消える友の声」(16H)

「日常を朱色に染める虫の音」(17H)

「秋の日の会話遮る戦闘機」(18H)

1月の予定

1	土	元日、登校禁止
2	日	登校禁止
3	月	登校禁止
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	始業式
8	土	土曜ゼミ
9	日	
10	月	成人の日
11	火	第2回校内模試
12	水	
13	木	
14	金	いしかわ企業人事前研修
15	土	※大学入学共通テスト(第1日) 進研総合学カテスト
16	日	※大学入学共通テスト(第2日)
17	月	第3回環境美化週間
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	いしかわ企業人 DVD 視聴
22	土	第3回英検(本校:希望者)
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	百人一首大会
29	土	NSH キャンプ(1年8名)①
30	日	NSH キャンプ(1年8名)②
31	月	第2回進路志望調査

■ 第2回進路志望調査

文理が確定し、志望校もより明確になってきた人もいます。高い目標がある人は頑張れます。今の成績に合わせるのではなく、なりたい自分・行きたい学校(学部)を探して下さい。

■ 進研総合学カテスト 1月15日(土)

7月、10月に続き、3回目の全国模試です。高校入学後の自らの学習の成果を測り、2年生への準備を進めていきましょう。

■ 百人一首大会 1月28日(金)

1月恒例の1年生伝統の行事です。クラス対抗でチームに分かれて勝敗を競います。

今後の主な予定

2月 5日(土) 高1駿台全国模試

11日(土) 土曜ゼミ

22日(火)~3月1日(火) 学年末考査

3月 2日(水) 卒業式



○干支は「十干」と「十二支」の組み合わせ!

「十二支」はご存知のとおり、子、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥。

「十干」とは、甲、乙、丙、丁、戊、己、庚、辛、壬、癸の総称で、もとは1から10までのものを数えるための言葉であり、2022年は十二支でいうと「寅年」、十干では「壬」となり干支は「壬寅(みずのえとら)」となるそうです。

○2022年の壬寅の干支でいう意味は?

「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」といった縁起のよさを表しているそうです。

素晴らしい1年にしていきましょう!!